

<天女の舞 演目>

祝九州国立博物館開館10周年記念公演

- ・第一部 「水、女神の祈り」他
- ・第二部「観世音菩薩の舞、永遠の舞」他

(都合により演目変更される場合有り)

「浅野瑞穂プロフィール」

中国古典・民族舞踊を学び、北京公園等、数々の舞踊公演で活躍。その後日本古典・民俗芸能と出会い、その法則・音魂・形魂を学び、オリジナルスタイルの舞「瑞穂舞」を創設する。その天界を舞うような美しい舞スタイルが「天女の舞」と呼ばれる。独自の身体表現が高く評価されており、伊勢神宮・出雲大社・醍醐寺・三井寺をはじめ日本全国の神社仏閣に舞を奉納するとともに、海外公演を含め数々の舞台公演を行う。主な舞台作品に一中節「道成寺」【清姫役】、朗読活劇「レチタ・カルダ/「義経」【静御前役】、「ドラマチック古事記」【イザナミ・アマテラス・アメノウズメ役】、「舞踊家、浅野瑞穂〜地・水・火・風・空を舞う」(池上本門寺) などがある。

『大島 沖津宮遥拝所』

【世界遺産登録推薦候補「沖ノ島・宗像関連遺産群」】

浅野瑞穂さんは11月13日(本公演の前日)に世界遺産登録候補である「宗像大社」の招きにて「沖ノ島」を望む大島「沖津宮遥拝所」にて「舞」を奉納されます。

